

戦争法案に反対します

内閣総理大臣 殿
衆議院議長 殿
参議院議長 殿

〔請願の趣旨〕

安倍内閣は、「海外で戦争する国」をめざし、戦争法案の成立をねらっています。これまでの憲法解釈を変えて、憲法9条のもとで絶対にできないとされていた「戦闘地域」での軍事支援もできるようにするなど、自衛隊に「殺し殺される」戦闘行動をさせようとしています。また日本が武力攻撃を受けていないにもかかわらず参戦していく集団的自衛権の行使を認め、イラク戦争などアメリカの先制攻撃による無法な戦争にも、政府の判断だけで参戦することに道をひらくものです。

まさに勝手な解釈変更で憲法を破壊する、立憲主義否定の暴挙という他ありません。唯一の被爆国日本に住む私たちは、戦争のない平和なアジアと世界を願い、戦争法案を絶対に許しません。

〔請願の項目〕

一、戦争法案を廃案にすること。

氏名	住所

〔取り扱い団体〕